

向陽高校の「団結の力」がここに！ 盛り上がった新入生歓迎球技大会！



校長室清掃に訪れていた2年生に「向陽高校のよさは何ですか」と尋ねたところ、「生徒同士が仲が良く、やさしい友達が多いこと」「行事がとても盛り上がること」などの声が聞かれました。その言葉どおり、新入生歓迎球技大会を前に、朝や昼休み、放課後には、多くの生徒がクラス一丸となってバレーボールの練習に取り組む姿が見られました。4月28日の大会当日は天候にも恵まれ、朝早くから1・2年生が意欲的に練習を行いました。2年生の中には「3年生に勝てるよう頑張ります」と自身をのぞかせる生徒がいる一方で、1年生からは「勝てないかもしれない」と、先輩との差を意識する声も聞かれました。試合が始まると、クラスのために必死にボールを追い、仲間を応援し続ける生徒たちの姿が随所に見られ、会場は大いに盛り上がりました。1年生は先輩たちの力強いプレーに圧倒されながらも、最後まで懸命に食らいつきました。2年生も3年生に遠慮することなく果敢に挑み、白熱した試合を繰り広げました。3年生はこれまでの経験に裏打ちされた落ち着いたプレーで持ち味を発揮、複数のHRが勝ち進みました。その結果、優勝は3年4組、準優勝は2年3組となりました。全てのクラスが最後まであきらめない、立派な戦いぶりでした。閉会式では、1年生代表の上原さんが、「勝敗はありましたが、クラスの和や絆が深まり、とても有意義な時間となりました」とあいさつしました。また、「次の行事では上級生に負けない」と力強い決意も述べてくれました。校長として、改めて行事の持つ意義と向陽高校全体の一体感を強く実感しました。今後もさまざまな行事を通して、生徒が互いに高め合い、充実した学校生活を送れることを期待しています。最後に、4月以降、行事運営に



尽力してくれた生徒会役員の皆さん、テーマを書いた書道部の皆さん、そしてご指導・ご支援をいただいた上原先生、新垣先生に、心より感謝申し上げます。



準優勝おめでとう2年3組さん
2年生で良くやりました！

優勝おめでとう 3年4組さん



← クラスTシャツ
ナイスデザイン！



受験に必要なこと、それは 情報＝進路だより「雄飛」

受験にとって大切なことの一つに「情報」があります。受験を一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜のどれにするのか。それぞれの願書の提出期限はいつなのか。また、それらに必要なものは何なのか。一般選抜で希望する大学の二次試験の受験科目は何か。総合型選抜の受験科目は、面接なのか、小論文なのか、あるいは口頭試問なのか。このように、受験生には様々な情報が必要となります。そして、その必要な情報は一人ひとり異なります。この大切な情報を提供しているのが、進路だより「雄飛」です。生徒の皆さん、昨年度の「雄飛」の発行回数は何回だったか分かりますか？答えは、120号以上発行しています。それほどまでに、情報が大切だということです。そして、この発行回数は他校と比べてもダントツに多く、これは向陽高校の大きな強みです。生徒のために、今年度も進路部の先生方である與儀先生、萩堂先生、今井先生、宜保先生、喜久川先生、比嘉先生、谷脇先生、大城先生、そして事務担当の森田さん、奨学金担当の小松さんが、皆さんの自走を支え、様々な助言をしてくれます。まずは学校のHPから、進路だより「雄飛」に目を通してください。



GW 事件・事故等への細心の注意と自らの意思！

いよいよ5月から大型連休が始まります。5月3日は憲法記念日、4日はみどりの日、5日はこどもの日、6日は振替休日、5連休となります。普段の学校がある生活とは違い、自由な時間が増える期間です。そのぶん、気がゆるみやすくなる時期でもあります。特に交通事故は、一瞬の油断が大きな事故につながる可能性があります。くれぐれも気をつけて過ごしてください。

そして、この連休については「朝から晩まで勉強しなさい」と言うつもりはありません。ただ、自分の意思で机に向かう習慣を身につけるチャンスです。受験生にとっては、自分のペースで勉強できる貴重な5日間になります。未来手帳を使って計画を立て、その計画を一つずつ実行していきましょう。連休が明けると、すぐに前期講座が始まります。その週の日曜日には全統共通テスト(希望者)があり、翌週からは二者面談や高校総体も予定されています。部活動をしている生徒にとって、この連休中の練習は、とても重要になりますが、どんなに疲れていても、必ず少しの時間は机に向かってください。みなさんならできますよ！



輝いていた軽音部！



4月24日の昼と放課後に軽音楽部の皆さんの演奏がありました。昼の演奏を見ましたが、多くの生徒が食事とリズムを取りながら、楽しそうに演奏を聴きました。ボーカルの歌のうまさはもちろんですが、ドラム、キーボード、ギター、ベース等どれも素晴らしい演奏でした。たて笛しかふけない私にとって尊敬の念が堪えません。今後とも音楽を楽しみ、ガクアル等での活躍を期待しています。最後に喜久川先生もイケてましたよ。



皆さんの安全・健康のために！



4月22日に、身体測定・歯科検診・医師検診がありました。身長がどれくらい伸びたか気になっている人も多いと思いますが、これらは、みなさんが毎日、元気に・安全に学校生活を送るため非常に大切な行事となります。そのため、毎年4月の早い時期に行っています。そして、この行事を中心になって支えてくれているのが、養護教諭の金城先生です。けがをしたときや体調が悪いとき、ちょっとした相談まで、いつもみなさんを見守ってくれています。また、学校全体の衛生や安全面も支えてくれています。私たちが安心して学校生活を送れているのは、金城先生のお陰です。いつもありがとうございます。

環境の大切さ



「玄関が少し暗いな。」というのが、最初の印象でした。これまでの功績が飾られている棚はガラスが汚れており、近くにも立て看が置かれていることによって見えづらく、さらに、傘立ても入口の一部を覆っている状態でした。しかし、用務の松田さんが丁寧にガラスを磨き、整理・整頓をしてくださったお陰で、玄関は明るく広くなり、トロフィー等も見やすくなりました。松田さんはそれ以外にも、暑い日、雨の日、木や草を刈り、学校全体の環境整備に日々取り組んでくださっています。人が成長するためには、周囲の人との関わりだけでなく、自然環境や整理・整頓された環境も大きく影響します。整えられた環境は、落ち着いた心や周りを大切にする気持ちを育み、人格形成の土台となります。生徒や職員が安心して学校生活を送れるよう環境を整えてくださっている松田さん。いつもありがとうございます。